



## 島根大学職員組合2006年度定期大会開催！！

島根大学職員組合 2006年度定期大会が6月13日に開催されました。議長に 河添 達也 氏(教育学部), 吹野 卓 氏(法文学部)を選出し, 資格審査委員から51名の代議員に対して, 出席代議員35名, 委任状12名で大会が成立していることが報告された後, 議事に入りました。また, 代議員以外のオブザーバーとして15名の方が参加され, 中央執行委員と会計監査の12名を合わせ 計62名が参加した大会となりました。

大会において第1号議案から第6号議案までの6議案が採択されました。特に, 今年度の組合活動方針では活発な議論が行われ, 大会は大盛況のうちに閉会しました。大会終了後は懇親会が開かれ, 35名を超える多くの組合員が参加し, 交流を深めました。

詳細は, 近日発行する「季刊くみあい」にてご報告いたします。



## 2006年度の新役員が決まりました

選挙により, 以下の通り2006年度の新役員が決定いたしました。1年間よろしくお願ひいたします。

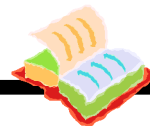
中央執行委員長	竹永三男 (法文学部支部)
中央執行副委員長	竹内 潤 (総合理工学部支部)
書記長	松本一郎 (教育学部支部)
書記次長	長山泰秀 (生物資源科学部支部)
中央執行委員 教育学部支部	舟木賢治 (教文部)
	林 正久 (教文部)
法文学部支部	中林吉幸 (調査部)
	加川充浩 (文化厚生部)
生物資源科学部支部	小池浩一郎 (文化厚生部)
	門脇正行 (広報部)
総合理工学部支部	倉田健悟 (調査部)
職員支部	山崎文子 (広報部)
	田部 恵 (文化厚生部)

ヨロシク



### 竹永委員長からの挨拶

18年ぶりの組合役員です。評議員を務めていた3月までの間, 「人件費」のことは分かって, 「賃金」や「労働条件」のことは組合に入っていないと分からないということを実感しました。定期大会や懇親会では, これまで話す機会のなかった他学部支部 職員支部の皆さんとも話しました。課題山積ですが今の気分は, 息子が好きだった絵本『動物園ガイド』(あべ弘土作、福音館書店)風に言えば, 「入って楽しい島大組合! なって楽しい組合役員!」です。「組合は長靴だ」と思います。ダサイと思われるかもしれませんが, はいいてみると短靴のような締めつけがなく, しかも足が地についていると実感できます。悪路も平気。「時代は組合」です! (法文学部支部所属・歴史と考古教室)



# 2006年度中央執行委員会 活動だより

## 2006年度全大教中四国地区協議会単組代表者会議に参加しました（6月17・18日）

6月17, 18日に岡山大学で開催された2006年度全大教中四国地区教育研究集会に参加しました。全体のテーマは「法人化3年目の課題」であり、島根大学からは林中央執行委員が参加し、島根大学における給与問題の交渉経過について発表しました。各大学で行われている労働条件の改善や組合員拡大への取り組みも報告され、活発な討論・情報交換が行われました。また、併せて18日には全大教中四国地区協議会単組代表者会議が開催され、竹永中央執行委員長、石橋書記が参加しました。

## 2006年度第1回中央執行委員会を開催しました（6月20日）

2006年度定期大会のあった6月13日から1週間たった6月20日に今年度の第1回の中央執行委員会が開催されました。法人化されて今年で3年目を迎えるにあたり、本当の意味での「組合」の活動が行えるように、組合員全員にできる限り多くの情報を提供し、皆様の多くの意見を反映させたいという願いから、中央執行委員会での議題をお知らせすることといたしました。委員会での議題は以下のとおりです。

- 議題：1. 新年度中央執行委員会 挨拶～自己紹介  
2. 2006年度定期大会（議案書）を受けて  
3. 今年度の方針の確認と前中央執行委員会との引継について  
4. 課題整理とスケジュールについて  
5. 中央執行委員の役割分担について（1ページ目の新役員参照）  
6. 全大教中国・四国地区協議会の役員の選出について  
7. その他  
・ 休憩時間問題



### 報告事項

1. 全大教中国・四国地区単組代表者会議（岡山大学2006.6.17）報告
2. 学長挨拶の日時と内容について
3. その他
  - ・ 2006年度第1号ニュース発行予定
  - ・ 次回中執会議：7/4（火）18：00～ 組合ボックス

## 学長への挨拶を行いました（6月22日）

6月22日（木）13時から、前年度の相良委員長、瀬戸書記長と、2006年度中央執行委員会の竹永委員長、松本書記長、長山書記次長、石橋書記が役員交代の挨拶のため、学長と総務担当理事を訪問しました。総務部長、人事労務課長も同席されました。この中で学長は、昨年度の交渉の中でも述べられた「事務量の3割削減」への努力を再度明言されました。また、学長、理事、部長、課長とともに、今後とも、組合と誠実な交渉を行っていくこと、そのために緊密に連絡を取り合うことについて提起、確約されました。



## 参加者急募!!



全大教で技術職員、青年層の情報交換と交流のために次のような会議、集会が開催されます。参加を希望される組合員はボックス(2198：石橋)までお願いいたします。旅費は支給いたします。

- ・ 2006年全国青年交流集会（7月22日(13時)～23日(12時)：仙台にて）
- ・ 技術職員交流会議（7月1日(土)13時～17時：東京にて）